

熊本県理容生活衛生同業組合

令和6年度 第4回理事会 議事録

1. 開催年月日 令和7年3月24日 午前10時
2. 開催場所 熊本県熊本市中央区白山2-13-20「熊本理容会館」
3. 出席理事の氏名

理事長 梶田親司

副理事長 坂田和隆

常任理事 道口正孝 藤本浩司 林田誠也 伊藤英紀

理事 嶋村博之 福田寛之 高野英樹 岡村隆浩 吉田勝 寺床仙藏 大森直樹

志賀貴弘 本川雅啓 大濱譲 末松豊壽 竹崎一仁 宮原秀一 平田正志

光永順一 奈良崎文一 福田国光 原田あゆ美

4. その他の出席者

事務局 高崎朱美

5. 議長の氏名

梶田親司

6. 議事録作成者の氏名

伊藤英紀

7. 開会と黙祷

伊藤総務担当常任理事の進行により令和6年度第4回理事会が開催された。

開会を前に、前理事の東部支部の菊池先生が亡くなられたことを報告し出席者全員により黙祷をささげた。

8. 報告事項

- ・表彰関係（令和6年度）

全国理容連合会理事長表彰受賞 伊藤英紀理事

生活衛生功労者知事表彰受賞 梶田親司理事長、岡村隆浩理事

生活衛生関係営業功労者に対する連合会表彰受賞 大濱譲理事、宮原秀一理事、福田国光理事

- ・配布物の案内

競技大会の案内チラシ、理楽くす冊子、理容組合の歴史と必要性の冊子を配布。

令和7年理政会会費納入についてのお知らせを各支部の会計担当者に配布。

組合公式ホームページの開設記念品としてクオカード（500円相当）を全組合員に配布。

・全理連報告

梶田理事長が、「全理連よりの物価高騰対策助成金」組合別一覧表（当日配布）についての説明を行った。

・事務局報告

永年支部功労者報告書、永年勤続従業員報告書の提出協力に対しあれど。

支部総会日程報告が本日まで。未報告の支部は理事会後に口頭での報告を依頼。

支部の決算書は毎年提出が必要、各支部総会資料に添付している決算書をそのまま提出依頼。

監事推薦書の提出を依頼。熊本市ブロックと城北ブロックから各一名の推薦が必要。城南ブロックは、今年は残留になるので提出は不要。提出期限は4月14日。

組合員名簿の確認のお願い。本日令和7年4月1日現在の各支部の組合員名簿を配布。確認し誤りがあれば事務局に報告を依頼した。

・組織部報告

組織部門委員会を1月27日と3月24日に開催。

組合直轄のためのアンケートを実施。アンケート用紙の記入を依頼した。

冊子「理容組合の歴史とその必要性」を配布。目を通すようお願いした。

新規組合員加入協力金（全理連）について、本年は3支部に新規加入者がおり、その3支部に協力金を配布した。

・共済部報告

令和6年度新規加入者の共済加入運動キャンペーンを実施し8名の新規加入者があったことを報告した。来年度も新たなキャンペーン内容を検討し発表予定。

・経理部報告

出資金の返還リストが理事会資料に付いているので目を通すようお願いした。

・教育部報告

各支部教育担当者の変更があれば報告を依頼。

講習会等の内容をホームページに掲載しているので確認のお願いをした。

- ・事業部報告

公式ホームページ開設記念クオカードの配布。本日全組合員分を理事に配布したことを報告。

- ・文化広報部報告

令和7年熊本県理容競技大会の中でフリーアート展の開催。

- ・理容学校報告

昼間課程の面接を10名実施し9名の入学予定。令和7年度の入学式は4月7日。

- ・熊本県理容政治連盟報告

令和7年度の徴収のあり方について説明、令和7年4月1日現在の人数で年会費の振り込みをお願いし、また途中での脱退者による月割りは行わない。

理政会の年会費徴収スケジュールを変更、令和8年からの徴収は1月に変更する、1月1日時点の人数で1月中に集金することを報告。

- ・質疑応答

(大濱理事) なぜ支部決算書提出が必要なのか

(回答) 支部決算書の提出は、支部の運営状況を把握し不正防止のために提出していただいている。

9. 議事の経過の要領及びその結果

進行の伊藤理事が「議案に関しては定款に則り議長が梶田理事長になること」を述べ、議長は直ちに議案の審議に入った。

- ・ 議案第1号 新規加入者について

議長は新規加入者について理事会資料をもとに説明し、熊北支部所属の1名の新規加入者について異議がない事を確認し、その承認を議場に諮った所満場異議なく承認可決された。

- ・ 議案第2号 令和7年度事業計画(案)について

議長は令和7年度の事業計画を事前送付された理事会資料の事業計画(案)をもとに説明し、その承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

- ・ 議案第3号 令和7年度収支予算(案)について

議長は令和7年度収支予算について事務局高崎に説明をさせ、高崎は事前送付された理事会資料の収支予算(案)をもとに説明した。組合費収入は9,206,640円で、前年から126万円の減額など、収入減のため色々な諸経費等の削減案なども説明し、議長がその承認を議場に諮った所、満

場異議なく承認可決された。

- 議案第 4 号 借入金最高限度額について

議長は事前送付の理事会資料をもとに組合学校運営のための借入金の最高限度額を 3000 万円と提案。ただし現在の借入金も含むことを確認し、その承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

- 議案第 5 号 「熊本見守り応援隊」協定締結について

議長は「熊本見守り応援隊」について事前送付の理事会資料をもとに、理容業が地域貢献の一環として見守り協力隊の活動を進めたいと説明し、各支部総会で説明して頂き、県総会で承認後、熊本県と調印予定であることを説明、その承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

- 議案第 6 号 令和 7 年度通常総会運営について

議長は令和 7 年度通常総会運営について事前送付の理事会資料をもとに説明しその承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

- 議案第 7 号 理事の辞任について

議長より人吉支部の平田理事より辞任願が提出されていることを発表し、その経緯の説明を平田理事に求め、平田理事より「人吉支部の組合員数は過去 10 年で 40 件から 12 件に減少した、しかし 5 年前の豪雨災害時に組合に助けられたことから、さらに辞めたいという声があったが継続してきた、だが役員の固定化や、集金等の組合員の負担が増加の為、1 月の会議で全支部員が組合脱退を決定したが、12 件中 4 件が残留を希望。しかしこの機会に私自身も脱退を決意した。」と経緯が説明された。議長は平田理事の辞任の承認を議場に諮った所、満場異議なく承認された。

熊本県理容政治連盟 協議事項

- 議案 1 号 のぼり旗作成について

議長は熊本県政治連盟の予算よりのぼり旗作成を提案し、その使用用途を理容ボランティア活動時や組合行事等の活動時の認知向上の為、と説明しその承認を議場に諮った所、満場異議なく承認可決された。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長が閉会を宣言した。閉会時刻は午前 11 時 30 分であった。終了後、即時 日本トリム様の説明会の後、部会（部門委員会）での意見交換が行われた。

上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事全員がこれに記名押印する。

令和 7 年 3 月 24 日

熊本県理容生活衛生同業組合

理事長 梶田親司

副理事長 坂田和隆

常任理事 道口正孝 藤本浩司 林田誠也 伊藤英紀

理事 嶋村博之 福田寛之 高野英樹 岡村隆浩 吉田勝

寺床仙藏 大森直樹 志賀貴弘 本川雅啓 大濱譲

末松豊壽 竹崎一仁 宮原秀一 平田正志 光永順一

奈良崎文一 福田国光 原田あゆ美